

2019年5月30日  
株式会社みずほ銀行

## 中国江蘇省商務庁との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）および中国現地法人であるみずほ銀行（中国）有限公司は、本日、中国江蘇省商務庁との間で、当地への投資促進および新産業の創出支援、第三国市場に対する投資プロジェクトへの相互協力等にかかわる業務協力覚書を締結しました。

江蘇省は、中国における三大経済圏である揚子江デルタを抱え、上海にも隣接し、現在13の省管轄都市からなる巨大経済圏を構成しています。豊富な水資源や温暖な気候を背景に古くから産業が発展し、GDP、輸出入総額ともに全国トップクラスの規模にあります。

商務庁は、江蘇省の企業誘致の窓口として、外資企業の誘致や進出企業へのサポートを積極的に行なっています。また、2018年5月の日中首脳会談以降、日中両国が第三国市場における協力を推進する方針を掲げる中、地方政府においてもその機運が高まっています。

〈みずほ〉は、本覚書の締結により、中国内の拠点と国内拠点が連携し、同地域へ進出を検討しているお客さまへの投資環境案内および各種アドバイス、ならびに両国企業の第三国市場への投資におけるサポートを一層強化していきます。

特に、江蘇省が重点支援対象としている新エネルギー自動車、人工知能、スマート製造等の新たな領域について、〈みずほ〉の産業知見等を活用し、同分野の新興企業のサポートにも努める等、新産業の創出に向け協力を行っていきます。

（ご参考）江蘇省概況（数値は2018年）

概要	中国江蘇省 （面積：10.72万km <sup>2</sup> 、人口：約8,000万人、省都：南京市）
GDP	9.26兆元（全国2位）
輸出入総額	6,640.4億ドル

以 上